

服用に際して、必ずこの添付文書をお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

総合感冒薬

かぜぐすり

新ジキナ[®]顆粒

(非ピリン系)



使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

- 次の人は服用しないでください。
 - 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬
(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気があらわれることがあります。)
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
- 服用時は飲酒しないでください。
- 長期連用しないでください。

相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - 高齢者
 - 本人又は家族がアレルギー体質の人
 - 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - 次の症状のある人
 - 次の診断を受けた人
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
 - 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 心	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振	その他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、じんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)
ぜんそく	

- (2)5～6回服用しても症状がよくならない場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください。
便秘、口のかわき

効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法・用量

次の1回量を1日3回、食後なるべく30分以内に水またはお湯で服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数	年齢	1回量	1日服用回数
15才以上(成人)	1包	3回	7才以上11才未満	1/2包	3回
11才以上15才未満	2/3包		3才以上7才未満	1/3包	
			3才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- 定められた用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量

1日量3包(1包1,200mg)中

成分	含量	はたらき
アセトアミノフェン	900mg	熱を下げ、痛みをやわらげます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	くしゃみ、鼻水、鼻づまりを抑えます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せきをすばやく鎮めます。
dL-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	せきを鎮め、たんを出やすくします。
無水カフェイン	75mg	頭痛をやわらげます。
チアミンジスルフィド (ビタミンB1)	24mg	発熱時に消耗しがちなビタミンB1を補います。
リボフラビン (ビタミンB2)	12mg	発熱時に消耗しがちなビタミンB2を補います。
カンゾウ末	800mg	のどの炎症を抑えます。

添加剤：乳糖水和物、D-マンニトール、ポビドン、クロスカルメロースNa、マクロゴール、メタケイ酸アルミン酸Mg 含有

〈成分・分量に関連する注意〉

本剤の服用により尿が黄色くなることがありますが、これは本剤中のリボフラビンによるものなので心配はいりません。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。）
- 1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- 配置期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先 株式会社 富士薬品（学術室）

電話 (048)648-1118 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **株式会社 富士薬品**

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地